



HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	曹憲『博雅音』考：隋代南方字音の一樣相（上）反切用字について〔付〕資料
Author(s)	大島，正二
Citation	北海道大學文學部紀要，32(2)，1-113
Issue Date	1984-03-17
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/33484
Type	departmental bulletin paper
File Information	32(2)_PL1-113.pdf



曹憲『博雅音』考

—— 隋代南方字音の一樣相(上) ——

反切用字について

〔付〕 資料

大 島 正 二

本 論

- | | | | |
|------------|----------|------------|-------------|
| 1. | はじめに | 2. 1. 2. | 反切下字 |
| 1. 1 | 資料について | 2. 1. 3 | 反切上・下字の相關關係 |
| 2. | 資料整理の結果 | 2. 1. 3. 1 | 声 母 |
| 2. 1 | 反切用字について | 2. 1. 3. 2 | 清 濁 |
| 2. 1. 1 | 反切上字 | 2. 1. 3. 3 | 等 位 |
| 2. 1. 1. 1 | 陽声字・入声字 | 2. 1. 4 | 總 括 |
| 2. 1. 1. 2 | 陰 声 字 | 3. | おわりに |

資 料

(補注)

I. 音注總表

II. 反切上・下字相關表

1. 筆者は曾て、字音の共時的・通時的研究の方法に対する反省を踏まえつつ唐代所撰音義資料の整理を行ない、それを一つの拠り所として字音及びその史的変遷の本質等に関する考察を試みたが¹⁾、当然のことながらそれ等は一往のものであり、爾後の調査・研究に俟つべき点も少なくなかった。

本稿は上述作業の延長上に位置するもので、隋・曹憲撰『博雅音』十巻に見える音注について行なった整理の結果を報告し、字音研究の深化に与って参考とさるべき資料の提供を図ろうとするものである。

1. 1 曹憲撰『博雅音』とは、隋の秘書学士曹憲が魏・張揖撰『廣雅』十巻に音釈を施し、隋・煬帝の諱である「廣」を避けて改めて『博雅』と名付けたものであり²⁾、そこに見える音釈は本稿に付載した音注總表で見

(補注)

られる如く、反切及び直音の両様によっている。

その正確な撰述年は記載も見えず未詳であるが、上述の如く煬帝の諱を避けていること、その一方に於て、これ迄に筆者が整理した唐代所撰音義注(614—740年頃までの8種)では用いられることのない唐・高祖の諱、「虎」を避けることなく音釈字として用いていることより³⁾、『博雅音』の撰述は恐らく煬帝即位の年である仁寿四年(604)から高祖即位の年である武徳元年(618)に至る迄の或る年に行なわれたと推定できようかと思われる。尚考証さるべき余地は残るものの、現段階では上述推定に基づいて論を進めることにする。

一方、撰者である曹憲(生卒年不詳)は、『唐書』卷一百九十八、『旧唐書』卷一百八十九上に見える伝に拠れば、貫籍を揚州江都とし、その小学に精通すること唐・太宗が常に使を遣して難字を問う程であり、また江・淮(今の江蘇・安徽省地方)に於て李善、公孫羅等に『文選』を講学し、撰する所の音義は当時重んぜられたと言われる学者である。

上述に拠って『博雅音』の字音資料としての価値は概ね以下の二点に要約できようかと思う。

第一は、それが隋代南方字音を反映すると推察される点にある。同じく南方字音資料として在る梁・顧野王『玉篇』(543)と唐・李善『文選音義』(658)⁴⁾との間に年代的に位置する『博雅音』の整理は、不分明であった隋代南方字音の一端を明らかにし、また梁・唐代のそれとの比較対照によって南方字音なるものの実相を更に明確にし、肌理細かい字音及びその史的 연구に一步近付かしめるであろう。

第二は、それが『切韻』成書年(601)に極めて近い時期に小学の大家によって撰述された点にある。曹憲が拠った字音の規範が果してどの様なものであったかの究明は極めて興味深い課題の一つであるが、それは同時に字音史研究の出発点とも言うべき『切韻』の、その基礎音系など言わば同書の性格の考究にも直接関わる事柄であり、『博雅音』の整理はこの点に關して考察を進める上でも考慮すべき事項を提供すると思われる。

本研究は、王雲五主編「叢書集成初編」(商務印書館 民国28年)所収の

曹憲撰・王念孫校『博雅音』を底本として音釈を採集し、蔡毓齋氏家蔵原刻本の影印版と説かれる曹憲撰・王念孫疏證『廣雅疏證』（新興書局 民国49年）⁵⁾に拠って校勘を経たものを資料とする。

2. 『博雅音』に見える音注の整理に当たっては、上引書『唐代字音の研究』で示した方法・手順（同書pp. 39—49を参照）に従い、（1）音注に反映する音韻体系を探るための整理と、（2）反切に見える文字の用法を探る整理とを行なうが、紙数等の事情により、本稿では後者に関する報告に留め、前者については別稿に譲る。

2. 1 以下に於て、『博雅音』に見える反切の上字と下字それぞれの用字法と両者の配合関係を調査し、『切韻』の反切構造上の特徴と対比しつつ報告する⁶⁾。『切韻』に関しては、陸志韋「古反切是怎样構造的」（『中国語文』1963年第5期、以下「古反切」と略称）に示されている王仁昫『刊謬補欠切韻』（以下「王三」と略称）の反切の調査結果に拠る。

2. 1. 1 反切上字を陽声字・入声字と陰声字とに二分し、それぞれについて用字上見られる特徴的事項を報告する。

2. 1. 1. 1 陽声字（韻目名は平声韻を以て代表させる）・入声字

（1）牙音韻尾字に比して舌音韻尾字の使用は遙かに少なく、更に唇音韻尾字の使用は稀であること、「王三」と同様である（cf. 「古反切」 pp. 357—358）。

（2）最も多用される牙音韻尾字の中でも、「王三」と同様に〈宕〉〈曾〉二攝に属するものが多く用いられる（cf. 「古反切」 p. 357）。

即ち、

牙音韻尾字		舌音韻尾字		唇音韻尾字	
〈通〉	69 (15%)	〈山〉	80 (33%)	〈深〉	2 (15%)
〈江〉	—	〈臻〉	160 (67%)	〈咸〉	11 (85%)

〈宕〉	139 (29%)
〈梗〉	70 (15%)
〈曾〉	191 (41%)

小計 469 (65%)

小計 240 (33%)

小計 13 (2%)

(3) 多用される〈宕〉〈曾〉二摂所属韻について細かく分析するならば、以下に示す如く主母音、直拗の相違などにより使用度に大差がある。その様相は「王三」と同じと認められる (cf. 「古反切」 p. 357左)。

〈宕〉 摂				〈曾〉 摂			
《唐》	《陽》	《鐸》	《藥》	《登》	《蒸》	《德》	《職》
10	94	33	2	—	3	—	188
(7%)	(68%)	(24%)	(1%)	—	(2%)	—	(98%)

2. 1. 1. 2 陰声字 (韻目名は平声韻を以て代表させる)

(1) 陰声字では、以下に示す如く、〈遇〉摂所属韻字が多用される。この様相は「王三」と同じである (cf. 「古反切」 p. 358)。

〈止〉	〈遇〉	〈蟹〉	〈效〉	〈果〉	〈仮〉	〈流〉	小計
384	1111	151	5	108	42	101	1902
(20%)	(58.4%)	(8%)	(0.3%)	(6%)	(2%)	(5.3%)	

(2) 陰声字中、最も多用される〈遇〉摂の、所属三韻の字の使用状況は以下の如くである。

《魚》	《模》	《虞》
391	640	80
(35%)	(58%)	(7%)

〔内〕
唇 于 其
音 母 他
訳 44 10 26

左掲三韻の使用状況は「王三」と同様と認められる。更に《虞》韻字についてその内訳を見ると多く《魚》韻が欠く唇音及び《于》母の場合に多用されていること

また、「その他」の例は多く合口閉字を切するものであることも「王三」と同様である ((cf. 「古反切」 p. 358)。

(3) 〈遇〉摂に次いで多用される〈止〉摂諸韻字の使用状況は以下の如くである。

《支》 《脂》 《之》 《微》 ここで見る様に、《支》《脂》韻に
72 43 259 10 比して《之》韻字の使用が遙かに多
(19%) (11%) (67%) (3%) く、《微》韻字の使用は極めて少な
いが、これは「王三」の様相と同じである (cf. 「古反切」 p.359左)。

(4) 韻尾として円唇母音を持つと推測される〈效〉摂と〈流〉摂の字は
《尤》韻字を除いて多く用いられないこと、以下に示す如くである。この
傾向は「王三」と同様と認められる (cf. 「古反切」 p.358右)。

〈效〉 摂				〈流〉 摂		
《豪》	《肴》	《宵》	《蕭》	《侯》	《尤》	《幽》
3	1	1	—	39	60	—

2.1.2 反切下字については、所謂〈清・濁〉の別に関して如何なる
字が多用されるかをⅠ, Ⅱ, ⅢA, ⅢB, Ⅳの韻類別⁷⁾に示す。

○Ⅰ 韻類字反切

見41 (匣43) 溪 9
幫 6 並 — 滂 —
端19 定14 透 3
精11 從 6 清 2

77 20[+43] 14

○Ⅱ 韻類字反切

見43 (匣36) 溪 3
幫 7 並 1 滂 —
知 1 澄 1 徹 —
莊 3 崇 — 初 1

51 2[+34] 4

○Ⅳ 韻類字反切

見 7 (匣16) 溪 4
幫 1 並 — 滂 —
端12 定10 透 —
精 1 從 — 清 1

30 10[+16] 5

○ⅢA 韻類字反切

見31 羣11 (于 7) 溪 2
幫14 並 5 滂 —
知11 澄 7 徹 —
莊 1 崇 1 初 —
章23 常13 (船 3) 昌 1
精14 從 7 清 3

93 44 6

○ⅢB 韻類字反切

見28 羣 3 (于14) 溪 5
幫14 並 7 滂 1
知 1 澄 4 徹 —
莊 1 崇 1 初 —
章10 常 3 (船 —) 昌 —
精 5 從 1 清 1

58 19 7

以上である。〈清〉〈濁〉〈次清〉それぞれの占める比率は以下の如し。

〈清〉	〈濁〉	〈次清〉	計
309	95[+93]=188	36	533
(58%)	(35%)	(7%)	

以上から次の点が指摘出来る。

(1)〈次清〉音(《溪・滂・透・徹・初・昌・清》母)字の使用は極めて少ない。

(2)〈全清〉音(《見・幫・端・知・莊・章・精》母)字の使用は多い。

(3)〈全濁〉音(《羣・〔匣〕・並・定・從・澄・崇・常》母)字の使用度は〈次清〉音と〈全清〉音との間に位置する。内、最も多用されるのは《匣》母字である。

この様相は「王三」と同じである(cf.「古反切」p.362)。

2.1.3 本項に於ては、反切の上字と下字との間にどのような相関が認められるかを、声母、清濁、等位の各点について探る(重紐と開合に関する上・下字の相関については声類及び韻類に関して論ずる予定の別稿に譲る)。

2.1.3.1 声 母

声母に関して上・下字の配合関係を見る。反切の下字として、どのような声母を持つ字がどのような頻度で或る反切上字の下で用いられるかに関わる事柄である。ここでは繁雑さを避けて声母は組毎⁸⁾に纏めた総数を示す。

○ I 韻類字反切

下字 上字	p	t	ts	k	l
p	20	14	3	49	6
t	10	22	8	113	21
ts	7	25	10	74	7
k	22	40	8	160	26
l	4	21	3	27	—

○ IV 韻類字反切

下字 上字	p	t	ts	k	l
p	6	16	2	15	4
t	1	45	—	22	22
ts	1	17	2	12	7
k	6	22	1	67	12
l	—	9	—	5	—

○Ⅱ 韻類字反切

下字 上字	p	t	ts	k	l	t̚	t̚s	t̚s̄	j
p	16	—	—	55	—	2	—	—	—
ts	1	—	—	8	—	—	1	—	—
ts	—	—	—	1	—	—	—	—	—
k	44	2	—	137	—	2	2	—	—
l	—	—	—	—	—	—	—	—	—
t̚	4	—	—	36	—	1	—	1	—
t̚s	8	—	—	76	—	—	5	—	—
t̚s̄	—	—	—	—	—	—	—	—	—
j	—	—	—	—	—	—	—	—	—

○ⅢA・ⅢB 韻類字反切⁹⁾

下字 上字	k	p	kZ	k甲	pZ	p甲	t̚	l	t̚s	t̚s̄	j	ts
A k	9	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
類 p	1	7	2	—	1	—	—	—	—	—	—	—
B k	114	29	37	9	18	2	5	39	—	14	15	7
類 p	22	26	5	—	3	2	1	2	—	8	6	1
k	1	1	—	1	—	—	—	—	—	1	—	—
p	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
C kZ	5	—	5	1	4	—	4	—	—	1	1	2
類 pZ	1	2	2	—	6	1	—	2	—	—	1	—
k甲	1	—	1	1	—	1	—	—	—	2	1	1
p甲	2	1	2	—	1	3	—	3	1	24	10	3
t̚	27	—	—	—	—	—	10	63	—	23	12	2
l	6	1	—	—	—	—	5	—	—	19	7	2
ts	38	2	—	—	—	—	1	16	13	5	1	1
t̚s̄	10	6	—	—	—	—	2	8	—	84	54	6
j	3	1	—	—	—	—	—	3	—	88	1	5
ts	23	—	—	—	—	—	7	38	—	23	50	57

以上によって次の二点が明らかである。

(1) 上字声母の如何にかかわらず、下字としては牙喉音及び《来》母を

声母とする字が多用される傾向が認められる。

(2) 上字の声母と同じ組、或は調音の近い組の字が下字として用いられる傾向も認められる。

上述の点は「王三」に見える様相と同じである(cf.「古反切」pp. 361—364)。

2.1.3.2 清 濁

声母の〈清濁〉に関して反切上字と下字との配合関係を以下に示す。

○ I 韻類字

(上字) (下字)	平	上	去	入	小計 (%)
清 清	47	54	42	44	187 (48)
清 濁	68	33	62	44	207 (52)
濁 濁	69	31	50	45	195 (50.3)
濁 清	55	58	52	28	193 (49.7)

○ II 韻類字

(上字) (下字)	平	上	去	入	小計 (%)
清 清	54	11	28	61	154 (61)
清 濁	25	31	15	29	100 (39)
濁 濁	16	14	9	4	43 (29)
濁 清	39	22	22	24	107 (71)

○ IV 韻類字

(上字) (下字)	平	上	去	入	小計 (%)
清 清	15	22	21	24	82 (46)
清 濁	36	24	20	18	98 (54)
濁 濁	23	21	17	11	72 (44)
濁 清	20	24	25	21	90 (56)

○ A 類唇・牙喉音字

(上字) (下字)	平	上	去	入	小計 (%)
清 清	7	9	17	5	38 (40)
清 濁	22	5	15	16	58 (60)
濁 濁	3	—	4	4	11 (26)
濁 清	8	11	8	5	32 (74)

○ C 類唇・牙喉音乙類字

(上字) (下字)	平	上	去	入	小計 (%)
清 清	11	12	8	3	34 (51)
清 濁	15	6	9	3	33 (49)
濁 濁	6	11	3	5	25 (47)

○ C 類唇・牙喉音甲類字

(上字) (下字)	平	上	去	入	小計 (%)
清 清	4	—	3	6	13 (62)
清 濁	1	1	6	—	8 (38)
濁 濁	2	—	1	—	3 (33)

濁 清	7	12	4	5	28 (53)
○ B類唇・牙喉音字					
(上字) (下字)	平	上	去	入	小計 (%)
清 清	7	7	4	5	23 (43)
清 濁	10	13	1	7	31 (57)
濁 濁	4	3	1	—	8 (23)
濁 清	15	—	5	7	27 (77)
○ A・B・C類 ts, tś, j 字					
(上字) (下字)	平	上	去	入	小計 (%)
清 清	34	14	29	4	81 (32)
清 濁	54	42	37	39	172 (68)
濁 濁	20	33	21	16	90 (51)
濁 清	26	18	31	10	85 (49)
○ A・B・C類 ts̺ 字					
(上字) (下字)	平	上	去	入	小計 (%)
清 清	15	7	7	1	30 (47)
清 濁	16	4	7	7	34 (53)
濁 濁	6	2	—	—	8 (57)
濁 清	—	3	2	1	6 (43)
○ A・B・C類 t̺, 1 字					
(上字) (下字)	平	上	去	入	小計 (%)
清 清	12	1	6	2	21 (29)
清 濁	11	7	10	23	51 (71)
濁 濁	22	13	18	14	67 (64)
濁 清	14	7	8	9	38 (36)

以上である。「王三」では直音、及び拗音のA類反切に於ては〈濁濁〉の組合せが〈濁清〉に比して少なく、またA類以外の拗音反切では〈清濁〉に比して〈清清〉の組合せが少ない。この傾向は徐邈、呂忱、郭璞の反切にも窺えるという(cf.「古反切」pp.374右, 380左, 382右)。

われわれの資料では、

(1) 直音反切に於ては「王三」と同じく〈濁濁〉の組合せが〈濁清〉に比して少ない(但し、Ⅰ韻類字ではほぼ同率である)。また、〈清清〉及び〈清濁〉の組合せについては、「王三」で両者がほぼ同率であるのに、『博雅音』ではⅡ韻類で〈清清〉の組合せが多くⅣ韻類で〈清濁〉の組合せがやや多い点が「王三」と異なる。

(2) 拗音反切に於ては、A類字で〈濁濁〉の組合せが〈濁清〉に比し

て少ないこと、「王三」と同様である。また、その他の韻類字に於ける〈清濁〉の組合せは「王三」で比較的少ないのと同様の傾向が窺える。(但し、C類字は例外となる)。

上述の如く、細部に異なる点は認められるが、『博雅音』に於ても上・下字の〈清〉或は〈濁〉の一致を避ける反切が比較的多く得られ、その様相は「王三」と同じと言えよう。

2.1.3.3 等 位

上字と下字との等位面に関する配合関係は以下の如くである。(表中の数字はその様な結合によって示される反切の数と、同じ等位の上字を持つ反切全体に占める比率である)。

下字 上字	I	II	IV	III ¹⁰⁾	小計	ここで見る様に、上・下字間の等位一致の傾向が認められる。同じ等位の上字を持つ反切の全体の中に占める比率順位は、「王三」ではIV韻類上字と結合する下字はI韻類字が最も多く、IV韻類字がこれに次ぐのに対し、『博雅音』ではこの順位が反対となる点を除き、「王三」と同様である (cf. 「古反切」 p.354)。
I	569 (54)	201 (19)	191 (18)	99 (9)	1060	
II	7 (12)	43 (72)	2 (3)	8 (13)	60	
IV	20 (26)	5 (6)	40 (51)	13 (17)	78	
III	105 (7)	151 (10)	67 (5)	1122 (78)	1445	

2.1.4 以上、7項に亘って『博雅音』に見える反切の用字について総覧したが、これ等は何れも当該項に於て指摘した様に、「王三」に見える反切の用字法と特色を同じくすると言えよう。この事実に拠り、『博雅音』に見える反切は、六朝諸家の反切に既にその様相が窺える用字上の伝統 (cf. 「古反切」 pp.366-383) から外れるものではないと認められる。

3. 以上、中国字音史研究の一環として、曹憲撰『博雅音』の調査結果の一端を示した。その内容の総てについては、先に触れた様に、音韻体系

を採るための整理結果の報告を別稿に予定せざるを得ないため、現段階で示すことが出来ない。冒頭で述べた如く、本資料は隋代の南方字音について、また『切韻』の性格について考察する上でも幾つかの事実をわれわれに提供すると思われるが、その詳細は後日に譲ることにする。

注

(1) それ等に関しては、拙著『唐代字音の研究』(汲古書院 1981) を参照されたい。

(2) 『四庫全書提要』(小学類) を参照。

(3) 《曉》母を示す反切上字としての使用例 9 (付言すれば、これは同資料で用いられる《曉》母字 16 の内、5 番目に当る頻度数である)、《曉》母《姥》韻を示す直音字としての使用例 1 が得られる。その実例等については本稿付載の資料を参照されたい。

なお、参考のために筆者が整理した唐代所撰音義書に見える《曉》母反切上字とその使用延べ数を以下に示す(詳しくは上掲拙著を参照)。

「漢書」呼(25) 火(22)。「文選」呼(41), 火(20)。「後漢書」火(15), 呼(5), 「索隱」火(7), 呼(6), 海(1)。「正義」呼(4), 火(3), 黑(1)。「晋書」呼(17), 火(8), 好(2), 荒(1)。「札記」呼(7), 火(1), 甬〔虎の別体〕(1)。以上の他、その撰者になお疑義の残る「急就」は上掲資料と異なり、呼(3), 火(2), 虎(1)である。

(4) 『玉篇』に見える音注及びその整理結果等については、周祖謨「万象名義中之原本玉篇音系」(『問学集 上』所収, 中華書局 1966), 河野六郎「玉篇に現れたる反切の音韻的研究」(『河野六郎著作集 第Ⅱ巻』所収, 平凡社 1979) を、また『文選音義』のそれについては上掲拙著を参照。

(5) 同書奥付に「高郵王氏刻本」とあるが、その名は、例えば長澤規矩也氏の「宋刊本刻工名表初稿」「宋刊本刻工名表」「元刊本刻工名表初稿」(今は、『長澤規矩也著作集 第三巻』汲古書院 1983. 所収のものに拠る) などにも見えず、「原刻本」なるものの刊行年代は未詳であるが、「叢書集成初編」所収本に比して誤字・誤脱と思しきは極めて少ない様である(詳細は、資料Ⅰ・音注総表を参照)。

(6) 以下の調査に於ては、なお疑義が残るために将来の考証に委ねた次の 12 例の反切は対象外とした。

上・下字の結合に関して理解し難い反切: 慈樂, 所甘, 巨代, 尸墨, 詠感。上・下字に誤写の疑いがある反切: 佛匪(佛は佛の誤か), 九流(九は力の誤か), 古制(古は占の誤か), 古穴(穴は八の誤か), 匹𠂔(匹は亡の誤か), 山頰(山は心の誤か)。王念孫によって後人の手になるとされる反切: 七粟。

(7) 韻類の別については、上引拙著 pp. 110-111 を参照されたい。

(8) 以下、組別に従って声母は次の様に示される。

p : 《幫・滂・並・明》	tś : 《章・昌・船・書・常・日》
t : 《端・透・定・泥》	l : 《来》
t̚ : 《知・徹・澄・娘》	j : 《羊》
ts : 《精・清・從・心・邪》	k : 《見・溪・羣・疑・曉・匣・影・于》
tʂ : 《莊・初・崇・生・俟》	

なお、韻母の甲：乙の別を示す時は声母に甲乙の小字を付す。

(9)「王三」との対比上の便宜から、本項及び次項に於てはⅢA・ⅢB韻類に含まれる韻の群別は「古反切」(p. 364左)に従って以下の如く示す。

A類：《微・靡・殷〔欣〕・(文)・元・庚_三・嚴・凡》

B類：《東_三・鍾・之・魚・虞・麻_三・陽・蒸・尤・幽》

C類：《支・脂・祭・真・仙・宵・清・侵・塩》

(10)Ⅲに含ませたⅢA及びⅢB韻類のそれぞれの様相を参考のために示すならば次の様である(上字/下字)。ⅢA/ⅢA 452 (60%), ⅢA/ⅢB 136 (18%), ⅢB/ⅢA 265 (38%), ⅢB/ⅢB 269 (39%)。

〔付記〕 稿成つて後、花登正宏氏の報告「中国音韻学研究会第二回大会に参加して」(『東方學』第六十六輯 1983)により、同大会(1982年8月2日 於西安市陝西賓館)に於て『博雅音』に関する研究の口頭発表が黃典誠氏(廈門大学)によってなされたことを知ったが、上掲報告に記載された同発表の内容の概略より推察するところ、黃氏の研究は、その字音研究に対する視点や資料整理の方法や手順などの点に於て、延いては同資料に反映する諸特徴に基いた『切韻』音系に対する解釈などに於て必ずしも筆者と同様とは思われず、字音及びその史的変遷などに関する筆者自身の立論の根拠を明示するためにも必要と判断したので、筆者自身の方法・手順によって整理した資料等を予定に従ってそのまま発表することにした。

なお、『博雅音』については、董忠司「曹憲博雅音之研究」(政治大学中国文学研究所碩士論文)も在ると仄聞するが、公刊された様子もなく、その内容は不詳である。

〔補注〕 出版費用の関係から、資料Ⅰ・音注総表は次号に回さざるを得なくなったので、その旨ここにお断りする。

資料Ⅱ 反切上・下字相關表

凡 例

1. 本表は曹憲撰『博雅音』の反切構成上の様相を見るために、反切上字とその下字との関係を示したものである（但し、なお疑義が残るために将来の考証に委ねた12例は対象外としてある）。cf. p.12 註(6)

2. 配列の方法・順序は次の如くである。

2.1 反切上字を韻類（Ⅰ，Ⅱ，ⅢA，ⅢB，Ⅳ）によって大別する。ⅢA 韻類の内、重紐による対立が存在する諸韻については更に甲，乙，その他（特別の符号を付して示すことはしない）に細分する。

2.2 各韻類内で声母表に従って分類し、その順に配列する。同一声母内では韻類の韻目順，声調の順による。

3. 反切上字の韻母は韻目，開・合，声調によって記す。声調が二つ以上有る場合は主要な読音と思われるものを記す（本表に於ける開・合については前掲書『唐代字音の研究』Ⅳ.3.3.3を参照）。

4. 反切下字を示す。

5. 反切下字の声母を字母名によって示す。

6. 反切下字の韻母を示す。その記載方法及び配列の順序は上字韻母のそれに準ずる。

7. 韻類は反切上字と下字のそれが同一でない場合に限り付記する。

8. 反切上字・下字共に同じく帰字のみが異なる音注例が2つ以上得られる場合には、それを延べ回数として記す。

I 韻 類

聲母	上字 (上字韻母)	下字	下字聲母	下字韻母	類	延べ數
幫	逋 (模合平)	末	明	桓合入	Ⅱ Ⅱ A	3
	補 (模合上)	買	明	佳開上		
	布 (模合去)	革命	明	耕開上		
		孔乎	明	庚開去		
		魂末	匣	東開上		
		何可	匣	模合上		
		莽各	明	魂合上		
		后角	匣	桓合入		
		買蟹	明	歌開上		
		界庚	見	歌開上		
		萌耕	明	唐開上		
		莖莖	匣	唐開上		
		獲寐	見	侯開上		
		仁苗	明	江佳上		
		迷	匣	佳佳上		
			見	皆開去		
		明	庚開平			
		見	耕開平			
		明	耕開平			
		匣	耕開平			
		明	耕合入			
		日	脂開去			
		明	真開平			
			宵開平			
			齊開平			
					Ⅱ Ⅱ Ⅱ Ⅱ Ⅱ Ⅱ Ⅱ Ⅱ A _甲 A A _乙 Ⅳ	

滂	孟 (灰 合 平) 博 (唐 開 入) 普 (模 合 上)	犁 兮 典 蔑 鼎 妹	来 匣 端 明 端 明	齊 齊 先 先 青 灰	開 開 開 開 開 合	平 平 上 上 上 去	IV IV IV IV IV	5
		末 葛	明 見	桓 桓	合 合	入 入		2
		卜 木 姑 乎 來 迴 頓 寸 骨 干 各 光 等 角 交 孝 加 衡 行 白 柏	幫 明 見 匣 来 匣 端 清 見 見 見 見 端 見 見 曉 見 匣 匣 幫 幫	東 東 模 模 哈 灰 魂 魂 魂 寒 唐 唐 登 江 肴 肴 麻 庚 庚 庚 庚	開 開 合 合 開 合 合 合 合 合 開 開 開 開 開 開 開 開 開 開	入 入 平 平 平 平 去 去 入 平 入 平 上 入 平 去 平 平 平 入 入		2
								3
							II II II II II II II II	3
								3

[illegible]

並	蒲 (模合平)	部 (模合上) 步 (模合去)	故悶沒骨滿北加彪眠形典 古本頓沒干曷末葛何可各光侯苟講項角卓佳	見明明見明幫見幫明匣端 見幫端明見匣明見匣溪見見匣見見匣見知見	模魂魂魂桓登麻幽先青先 模魂魂魂寒寒桓桓歌戈唐唐侯侯江江江江佳	合合合合合開開開開開開 合合合合合開合合合合開開開開開開	去去入入入入入平平平上 上上去入入入入入上上上上上入入入	II A IV IV	2 3 2 2 2 4 3 2 5 2
---	------------	--------------------------	------------------------------------	------------------------------------	------------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	---------------------	--

明		楷 萌 幸 革 宏 悲 美 寐 器 必 兮 田 憐 典 結 丁 覓 講	溪 明 匣 見 匣 幫 明 明 溪 幫 匣 定 來 端 見 端 明 見	皆 耕 耕 耕 耕 脂 脂 脂 脂 真 齊 先 先 先 先 青 青 江	開 開 開 開 合 開 開 開 開 開 開 開 開 開 開 開	上 平 上 入 平 平 上 去 去 入 平 平 平 上 入 平 入 上	II II II II II A _乙 A _乙 A _甲 A _乙 A _甲 IV IV VI VI IV IV IV II	2 2
	婆 (戈 合 平) 薄 (唐 開 入) 每 (灰 合 上) 門 (魂 合 平) 忙 (唐 開 平) 莫 (唐 開 入)	乎 故 佳 磊 悼 巾 孔 洞	匣 見 見 來 定 見 溪 定	模 模 佳 灰 豪 真 東 東	合 合 開 合 開 開 開 開	平 去 平 上 去 平 上 去	II A	

端	母 (侯 開 上) 篤 (冬 合 入) 都 (模 合 平)	乎 對 干 旦 汗 老 可 郎 鄧 贈 候 講 佳 諧 限 交 絞 耕 知 救 典 磊	匣 端 見 端 匣 来 溪 来 定 從 匣 見 見 匣 匣 見 見 見 見 知 見 端 来	模 灰 寒 寒 寒 豪 歌 唐 登 登 侯 江 佳 皆 山 肴 肴 耕 支 尤 先 灰	合 合 開 開 開 開 開 開 開 開 開 開 開 開 開 開 合	平 去 平 去 去 上 上 上 平 去 去 上 平 平 上 平 上 平 平 去 上 上	II II II II II II A B IV	2 2
		骨 古 沒 館 玩 奐	見 見 明 見 疑 曉	魂 模 魂 桓 桓 桓	合 合 合 合 合	入 上 入 去 去 去		2

3	A IV IV IV	IV	上 上 平 去 上 去 平	合 開 開 開 開 合	戈 侵 齊 齊 添 添 戈	見 常 來 見 定 泥 匣	果 甚 犁 計 簞 念 禾	
			上 平 去 平	合 開 開 合	模 談 青 灰	見 見 定 匣	古 甘 定 回	
			去	合	桓	見	館	
			入 平 平 去 入 上 上 去 上 去 上 去 平 平 平 上 入	開 開 合 開 開 開 開 開 開 開 開 開 開 開 開	東 哈 灰 寒 寒 豪 歌 歌 唐 唐 登 侯 侯 覃 覃 覃	來 來 匣 端 定 來 溪 匣 來 來 定 見 匣 匣 見 匣	鹿 來 回 旦 達 老 可 賀 朗 娘 鄧 鉤 侯 含 感 合	
								妬 (模 合 去) 帶 (泰 開 去) 對 (灰 合 去) 短 (桓 合 上) 多 (歌 開 平)
2								
2								

透	通 (東 開 平) 土 (模 合 上)	甘 禮 結 聊 念 頰	見 來 見 來 泥 見	談 齊 先 蕭 添 添	開 開 開 開 開	平 上 入 平 去 入	IV	2
							IV	2
透	吐 (模 合 上) 太 (泰 開 去) 他 (歌 開 平)	外 會 勒 斗 典 安 案 活 佐 故	疑 匣 來 端 端 影 影 匣 精 見	泰 泰 登 侯 先 寒 寒 桓 歌 模	合 合 開 開 開 開 合 開 合	去 去 入 上 上 平 去 入 去 去	IV	2
							IV	4
透	平 梅 魂 孫 安 達 丸 括 刀 高 和 朗	匣 明 匣 心 影 定 匣 見 端 見 匣 來	模 灰 魂 魂 寒 寒 桓 桓 豪 豪 戈 唐	合 合 合 合 開 開 合 合 開 開 合 開	平 平 平 平 平 入 平 入 平 平 平 上			2

[illegible]

定	託 (唐 開 入)	寒 陋 山 歷	匣 來 生 來	寒 侯 山 青	開 開 開 開	平 去 平 入	II IV	2 2 2
	同 (東 開 平) 徒 (模 合 平)	董 外 回 迴 內 昆 困 活 果 落 各 侯 感 敢 濫 臘 盍 甲 加 革 葉 麗 計 年 結	端 疑 匣 匣 泥 見 溪 匣 見 來 見 匣 見 見 來 來 匣 見 見 見 羊 來 見 泥 見	東 泰 灰 灰 魂 魂 桓 戈 唐 唐 侯 覃 談 談 談 談 銜 麻 耕 塩 齊 齊 先 先	開 合 合 合 合 合 合 開 開 開 開 開 開 開 開 開 開 開 開	上 去 平 平 去 平 去 入 上 入 入 平 上 上 去 入 入 入 平 入 入 去 去 平 入	II II II A IV IV IV IV	

	定 (模 合 上) 度 (模 合 去)	聊了弔鼎活	来来端端匣	蕭蕭蕭青桓	開開開開合	平上去上入	IV IV IV IV	2
	待 (哈 開 上) 代 (哈 開 去) 大 (泰 開 去)	外會沒滿兮合	疑匣明明匣匣	泰泰魂桓齊覃	合合合合開開	去去平上平入	IV	2
		紺	見	覃	開	去		4 3
		鴻籠故廻罪村本悃兀安汗丸高到告哥	匣来見匣從清幫溪疑影匣匣見端見見	東東模灰灰魂魂魂魂魂寒寒桓豪豪豪歌	開開合合合合合合開開合開開開	平上去平上上上上入平去平平去去平		

[illegible]

泥	唐 (唐 開 平) 奴 (模 合 平)	甘 濫計弔鼎鼎	見 來見端端端	談 談齊蕭青青	平 去去去上上 開開開開開	IV IV IV IV IV	2
		孔 冬慕回罪本沒管玩牢道戈臥侯口構候感闍解絞容代	溪 端明匣從幫明見疑來定見疑匣溪見匣見影見見羊定	東 冬模灰灰魂魂桓桓豪豪戈戈侯侯侯侯覃覃佳肴鍾咍	上 平去平上上上入上去平上平去平上去上去上去上上平去 開合合合合合合合合合合開開合合開開開開開開開開		2
	乃					II II B	2 2 3

(哈 開 上)	每	明	灰	合	上	II II A IV IV IV VI VI VI IV	2
	罪	從	寒	合	去		
(歌 開 去)	旦	端	寒	開	入	IV IV IV IV IV	2
	達	定	桓	合	去		
	翫	疑	歌	開	上	IV IV IV IV IV	3
	可	溪	戈	合	去		
	臥	疑	登	開	入	IV IV IV IV IV	5
	德	端	侯	開	平		
	侯	匣	侯	開	上	IV IV IV IV IV	2
	口	溪	侯	開	去		
	后	匣	肴	開	上	IV IV IV IV IV	2
	飽	幫	肴	開	上		
	孝	曉	仙	開	上	IV IV IV IV IV	3
	展	知	齊	開	上		
	弟	定	先	開	上	IV IV IV IV IV	5
	典	端	先	開	去		
	見	見	先	開	入	IV IV IV IV IV	2
	結	端	青	開	上		
	頂	定	青	開	去	IV IV IV IV IV	2
	點	端	添	開	入		
	頰	見	添	開	入	IV IV IV IV IV	2
	挾	匣	寒	開	入		
	達	定	談	開	平	IV IV IV IV IV	2
	甘	見	談	開	上		
	臘	来	齊	開	上	IV IV IV IV IV	2
	禮	来	先	開	上		
	典	端	蕭	開	去	IV IV IV IV IV	2
	烏	端	青	開	平		
	定	見	添	開	平	IV IV IV IV IV	2
	縑	見	添	開	平		

來	諾 (唐 開 入) 南 (覃 開 平)	每 感	明 見	灰 合 上 覃 開 上	B	3
	鹿 (東 開 入) 盧 (模 合 平) 魯 (模 合 上) 來 (哈 開 平)	侯 后 休 滿 好 乎 代 旦 達 登 苟 後 南 甘 的 對	匣 匣 曉 明 曉 匣 定 端 定 端 見 匣 泥 見 端 端	侯 開 平 侯 開 去 尤 開 平 桓 合 上 豪 開 上 模 合 平 哈 開 去 寒 開 去 寒 開 入 登 開 平 侯 開 上 侯 開 上 覃 開 平 談 開 平 青 開 入 灰 合 去		
	雷 (灰 合 平) 老 (豪 開 上) 羅 (歌 開 平) 郎 (唐 開 平) 洛	刀 到 外 達 丁 滿	端 端 疑 定 端 明	豪 開 平 豪 開 去 泰 合 去 寒 開 入 青 開 平 桓 合 上	IV	2

精	(唐 開 平) 落 (唐 合 入)	戈 東 汗 末 登 感 合	見 端 匣 明 端 見 匣	戈 東 寒 桓 登 覃 覃	合 開 開 合 開 開 開 開	平 平 去 入 平 上 入 入	A A	2 2
	祖 (模 合 上) 載 (哈 開 上) 尊 (魂 合 平) 作 (唐 開 入)	戴 迴 本 甘 本 潰 但 滿 管 告 詰 甘 爲 廉 公	端 匣 幫 見 幫 匣 定 明 見 見 見 見 見 于 來 見	哈 灰 魂 談 魂 灰 寒 桓 桓 豪 豪 談 支 塩 東	開 合 合 開 合 合 開 合 開 開 開 開 開	去 平 上 上 平 上 上 去 去 平 平 平 平 平 平 平		2 3
清	走 (侯 開 上) 采 (哈 開 上) 採 (哈 開 上)	公 古 各	見 見 見 見	東 模 唐	開 合 開	平 上 入 入		

從	村 (魂 合 平) 寸 (魂 合 去) 倉 (唐 開 平) 錯 (唐 開 入)	對 本 對 本 故 未 快 公 古 故 忽 寒 汗 括 高 感 定 早 多 何 胡 祖 故 代 回 兀 旦 刀 他	端 幫 端 幫 見 來 溪 見 見 見 曉 匣 匣 見 見 見 定 精 端 匣 匣 精 見 定 匣 疑 端 端 透	灰 魂 灰 魂 模 灰 夫 東 模 模 魂 寒 寒 桓 豪 覃 青 豪 歌 歌 模 模 模 哈 灰 魂 寒 豪 歌	合 合 合 合 合 合 合 開 合 合 合 開 開 合 開 開 開 開 開 開 合 合 合 合 合 合 開 開 開	去 上 去 上 去 去 去 平 上 去 入 平 去 入 平 上 去 上 平 平 平 上 去 去 平 入 去 平 平	II	2
	徂 (模 合 平) 祚 (模 合 去) 才 (哈 開 平)				IV		2	

材 (哈 開 平) 在 (哈 開 上)	荷何含感智賜累遂辭尹性心六呂周久殄見彫念咨 宗古戶故安丸何朗侯	匣匣匣見知心來邪邪羊心心來來章見定見端泥精 精見匣見影匣匣來匣	歌歌覃覃支支支脂之諄清侵東魚尤尤先先蕭添脂 冬模模模模寒桓歌唐侯	平平平上去上去上去平上去平入上平上上去平去平 合合合合合合合合合合合合合合合合合合合合合合	A A A A A A A A B B B B IV IV IV A	2	2
--	--	--	---	--	---	----------	----------

心	存 (魂 合 平)	茲焦遇爵細見堯頓	從精疑精心見疑端	之宵虞陽齊先蕭魂	開開合開開開合	平平去入去去平去	A A B B IV IV IV	5
	槽 (豪 開 平)	牢	來	豪	開	平		
	坐 (戈 開 上)	戈禾再末合	見匣精明匣	戈戈哈桓覃	合合開合開	平平去入平		2
	昨 (唐 開 入)							
心	雜 (覃 開 入)	苟	見	侯	開	上		3
	蘇 (模 合 平)	乎來對丹但但管刀高考皓	匣來端端定定見端見溪匣	模哈灰寒寒寒桓豪豪豪豪	合開合開開開合開開開	平平去平上去上平平上上		
	素 (模 合 去)							
								2

[illegible]

[illegible]

2 4 2 4 2	入入上去去去入入平平上去上去上去平去去入去上平入入入去入平上 合合開開合合合合開開開合開開開開開開開開開開開開開開開開開開 魂魂寒寒桓桓桓桓桓桓豪豪歌歌戈戈唐唐登登侯侯侯侯談談江江佳佳皆刪刪刪刪山山山山肴	明見匣端來曉明匣端匣溪疑疑來來來定匣匣影匣來匣明明明幫見匣匣匣匣疑明	沒兀旱旦亂奐末活刀豪可我臥朕朗鄧侯侯闍合臘巷買埋八韻滑覓轄頑𠂔	
----------------------------------	---	---	--	--

[illegible]

溪	歌 (歌 開 平)	弔 鼎 熒 點 鄧	端 端 匣 端 定	蕭 青 青 添 登	開 開 合 開 開	去 上 平 上 去	IV IV IV IV	2 2
	柯 (歌 開 平)	邁	明	夬	合	去	II	
	戈 (戈 合 平)	宰	精	哈	開	上		
	各 (唐 開 入)	末	明	桓	合	入		
	苟 (侯 開 上)	八	幫	刪	開	入	II	
	空 (東 開 平 去)	淮	匣	皆	合	平	II	
	苦 (模 合 上)	貢 木 篤 大 賴 雷 迴 每 磊 很 恨 昆 魂 本	見 明 端 定 来 来 匣 明 来 匣 匣 見 匣 幫	東 東 冬 泰 泰 灰 灰 灰 灰 痕 痕 魂 魂	開 開 合 開 開 合 合 合 合 開 開 合 合	去 入 入 去 去 平 平 上 上 上 去 平 平 上		2 4 2 2 4

							2
							2
							2
							2
							2
							2
						II II II II II II	3
							3

[illegible]

B
B

[illegible]

[illegible]

		曷 館 括 活 高 可 各 晃 邁 含 甘 濫 江 介 雅 嫁 瓜 行 號 絃 麥 獲 規 几 律 述 鞭 嬌 詔 廉 氣	匣 見 見 匣 見 溪 見 匣 見 匣 見 來 見 見 疑 見 見 匣 見 匣 明 匣 見 見 來 船 幫 見 明 來 溪	寒 桓 桓 桓 豪 歌 唐 唐 侯 覃 談 談 江 皆 麻 麻 麻 庚 庚 耕 耕 耕 耕 支 脂 諄 諄 仙 宵 清 塩 微	入 去 入 入 平 上 入 上 去 平 平 去 平 去 上 去 平 平 入 平 入 入 平 上 入 入 平 平 去 平 去	開 合 合 合 開 開 開 合 開 開 開 開 開 合 開 合 合 合 合 合 合 開 開 開 開 開	II II II II II II II II II II II II A _甲 A _乙 A A A _甲 A _乙 A _甲 A B	2 2 2 2 2 2 2
--	--	---	---	--	---	--	--	---

2	2	B B B B B IV IV IV IV IV IV IV IV IV IV IV	II II II II B IV	II	平平入平入去去上去平去入平上入入平入上平去去入入平上	合合合合合開合開合開合合合開開開開開開開開開開開	微虞文元元齊齊先先先先先先蕭蕭青青添模唐侯江夬麻咸陽齊豪	佳	于疑明疑于見匣端明匣匣匣疑來明端定見端見見見見見見並匣來	如	韋虞勿元越計惠典昞懸縣穴堯了覓的狄縑都各苟江夬嫁夾縛兮老	佳	虎 (模合上)	忽 (魂合入) 漢 (寒開去)
---	---	--	------------------	----	----------------------------	--------------------------	------------------------------	---	------------------------------	---	------------------------------	---	------------	--------------------------

匣	呵 (歌 開 平) 火 (戈 合 上)	茗 代外活哥可交教雅下宏尸仙逼甫遇偃元袁月計晃	定 定疑匣見溪見見疑匣匣書心幫幫疑影疑于疑見匣	哈 哈泰桓歌歌肴肴麻麻耕脂仙蒸虞虞元元元元齊唐	開 開合合開開開開開合開開合合合開合	平 去去入平上平去上上平平入上去上平入上去	Ⅱ Ⅱ Ⅱ Ⅱ Ⅱ A A A B B B B B B B Ⅳ	2
	荒 (唐 合 平)	孔貢谷倍故對	溪見見溪見端	東東東冬模灰	開開開開合合	上去入入去去		2
	乎 (模 合 平)							2

[illegible]

[illegible]

影	胡 (模 合 平)	歷 扁 磊 罪 貧 戒 格 結 冥 瓜 盲 格 湛 根	來 見 來 從 透 見 見 見 明 見 明 見 定 見	青 青 灰 灰 覃 皆 庚 先 青 麻 庚 庚 咸 痕	開 合 合 合 開 開 開 開 開 合 開 開 開	入 平 上 上 上 平 去 入 入 平 平 平 入 上 平	IV IV	3 3 2
	戶 (模 合 上)						II II IV IV II II II	
	互 (模 合 去)	故	見	模	合	去	A	
	回 (灰 合 平)	過	見	戈	合	去		
	迴 (灰 合 平)	之	章	之	開	平		
	痕 (痕 開 平)	孔 故 鱸 外 回 困 沒 葛 桓	溪 見 見 疑 匣 溪 明 見 匣	東 模 泰 泰 灰 魂 魂 寒 桓	開 合 合 合 合 合 合 開 合	上 去 去 去 平 去 入 入 平		
	鳥 (模 合 平)							

[illegible]

阿 (歌 開 平) 惡 (唐 開 入)	耕 革 減 洽 甲 檢 元 園 雞 見 結 涓 沅 缺 梟 縑 點 煩 感 帙 候	見 見 見 匣 見 見 疑 于 見 見 見 匣 溪 見 見 端 見 見 澄 匣	耕 耕 咸 咸 銜 塩 元 元 齊 先 先 先 先 先 蕭 添 添 覃 真 侯	開 開 開 開 開 開 合 合 開 開 合 合 開 開 開 開 開 開	平 入 上 入 入 入 平 平 平 去 入 平 上 入 平 平 上 入 上 入 去	II II II II II A ₂ B B IV IV IV IV IV IV IV IV IV A	3 2
------------------------------	---	---	---	-------------------------------------	---	--	--------

II 韻 類

声 母	上 字 (上字韻母)	下 字	下 字 声 母	下 字 韻 母	類	延 べ 数
幫	班 (刪 合 平) 巴 (麻 開 平) 百 (庚 開 入) 迫 (庚 開 入)	格 化 卓 猛 姦	見 曉 知 明 見	庚 開 入 麻 合 去 江 開 入 庚 開 上 刪 開 平	A _甲 IV I	
並	白 (庚 開 入)	交 教 必	見 見 幫	肴 開 平 肴 開 去 真 開 入		
明	馬 (麻 開 上) 陌 (庚 開 入) 麥 (耕 合 入)	板 嫁 年 曷 豹 蟹 澗 嫁	幫 見 泥 匣 幫 匣 見 見	刪 合 上 麻 開 去 先 開 平 寒 開 入 肴 開 去 佳 開 上 刪 開 去 麻 開 去		
澄	宅 (庚 開 入)	耕	見	耕 開 平		
初	叉 (麻 開 平)	江 角	見 見	江 開 平 江 開 入		

山	差 (麻 開 平) 策 (耕 開 入)	佳 溝 苟 進 瑾 展 丈	見 見 見 精 羣 知 澄	佳 侯 侯 真 真 仙 陽	開 開 開 開 開 開 開	平 平 上 去 去 上 上	I I A A _z A B	2
	山 (山 開 平)	交 教 霞 患 格 減 甲 吏 律 育 交 景 教 減 猛 賣 邁	見 見 匣 匣 見 見 見 來 來 來 羊 見 見 見 見 明 明 明	肴 肴 麻 刪 庚 咸 銜 之 真 東 肴 庚 肴 咸 庚 佳 夬	開 開 開 合 開 開 開 合 開 開 開 開 開 合 合	平 去 平 去 入 上 入 去 入 入 平 上 去 上 上 去 去	A A B	
見	稍 (肴 開 去) 生 (庚 開 平) 索 (庚 開 入) 介 (皆 開 去) 乖 (皆 合 平) 瓜							

溪	(麻 合 平)	睹	曉	山 開 入	I	
	揩 (皆 開 平)					
	滑 (刪 合 入)					
	華 (麻 合 平) 下 (麻 開 上)					
匣	宏 (耕 合 平)	孟	明	庚 合 去	I I I IV	
	獲 (耕 合 入)					
	彎 (刪 合 平)					
	𠂔 (耕 開 入)					
影	𠂔 (刪 合 平)	板	幫	刪 合 上		
	𠂔 (耕 開 入)					
	𠂔 (耕 開 入)					
	𠂔 (耕 開 入)					

ⅢA_甲 韻 類

声 母	上 字 (上字韻母)	下 字	下 字 声 母	下 字 韻 母	類	延 べ 数
幫	俾 (支 開 上)	列	来	仙 開 入	A	3
	匕 (脂 開 上)	節	精	先 開 入	IV	
	必 (真 開 入)	何	匣	歌 開 平	I	
		麥	明	麥 合 入	II	
		寄	見	支 開 去	A _Z	
		嬌	見	宵 開 平	A _Z	
		耳	日	之 開 上	A	
		異	羊	之 開 去	A	
		延	羊	仙 開 平	A	
		舌	船	仙 開 入	A	
		善	常	仙 開 上	A	
		昭	章	宵 開 平	A	
		饒	日	宵 開 平	A	
		沼	章	宵 開 上	A	
		照	章	宵 開 去	A	
		井	精	清 開 上	A	
		整	章	清 開 上	A	
		政	章	清 開 去	A	2
		益	影	清 開 入	A	
		幽	影	幽 開 平	A	
		鄒	莊	尤 開 平	B	
滂	匹 (真 開 入)	弭	明	支 開 上	A _Z	4
		妙	明	宵 開 去		
		媚	明	脂 開 去	A _Z	

並	篇 (仙 開 平)	爾夷制人延緣昭饒紹照亦迹萬結聊悅	日羊章日羊羊章日常章羊精明見来羊	支脂祭真仙仙宵宵宵清清元先蕭仙	開開開開開開開開開開開開開開開	上平去平平平平平上去平入去入平入	A A A A A A A A A A B IV IV A	2
		婢 (支 開 上)	明章羊心章羊泥端章来来章	仙之仙宵宵清先先支脂真之	開開開開開開開開開開開開開開開	平平平平平平平上平去入平	A A A A IV IV A A A A	3
並	毗 (脂 開 平)	絲之延消昭亦年典支利栗之						2
		鼻 (脂 開 去)						2

明 影	邨 (真 開 入)	夷	羊	脂 開 平	A	2
	彌 (支 開 平)	忍	日	真 開 上	A	
	弭 (支 開 上)	沼 沼	章 章	宵 開 上	A	
	民 (真 開 平)	忍	日	真 開 上	A	
	一 (真 開 入)	洞	定 匣	東 開 去	I	
		丸	匣	桓 合 平	I	
		活	匣	桓 合 入	I	
		侯	見	侯 合 入	II	
		刮	疑	山 合 去	A _乙	
		僞	章	支 合 去	A	
		正	章	清 開 平	A	
		占	章	塩 開 入	B	
		劫	見	嚴 開	IV	
		結	見	先		

ⅢAz 韻 類

声母	上字 (上字韻母)	下字	下字 声母	下字韻母	類	延べ数
幫	碑 (支 開 平)	豔	羊	塩 開 去	A	2
	彼 (支 開 上)	寄	見	支 開 去		
		苗	明	宵 開 平		
		比	幫	脂 開 去	A _甲	
		列	来	仙 開 入	A	
	祕 (脂 開 去)	憑	並	蒸 開 平	A	
	筆 (真 開 入)	貧	並	真 開 平		
		廟	明	宵 開 去		
	皮 (支 開 平)	侯	匣	侯 開 平	I	
		怪	見	皆 合 去	II	
並		逼	幫	蒸 開 入	A	
	備 (脂 開 去)	筆	幫	真 開 入		
	貧 (真 開 平)	力	来	蒸 開 入	A	
	摩 (支 開 上)	皮	並	支 開 平		
		宜	疑	支 開 平		
	眉 (脂 開 平)	幼	影	幽 開 去	A	
		筆	幫	真 開 入	I	
		北	幫	登 開 入		
	寄 (支 開 去)	衛	于	祭 合 去	A	
明						
見						

溪	几 (脂 開 上)	消 小	心 心	宵 開 平 宵 開 上	A A	
	欽 (侵 開 平)	危	疑	支 合 平		
	羣					
	奇 (支 開 平)	綺 辨 勉 廟 朝 兆 炎 禁	溪 並 明 明 知 澄 于 見	支 開 上 仙 開 上 仙 開 上 宵 開 去 宵 開 平 宵 開 上 塩 開 平 侵 開 去		
	騎 (支 開 平)	殞	于	真 合 上	A	
	達 (脂 合 平)	季	見	脂 合 去	A _甲	
	揆 (脂 合 上)	權	羣	仙 合 平		
	卷 (仙 合 平)					
	疑					
	儀 (支 開 平)	注	章	虞 合 去	B	
	宜 (支 開 平)	及	羣	侵 開 入		
	慙 (真 開 去)	一	影	真 開 入	A _甲	
	彦 (仙 開 平)	陳	澄	真 開 平	A	

曉 影	翺 (仙 合 平)	悅	羊	仙 合 入	A	
	倚 (支 開 上) 委 (支 合 上) 乙 (真 開 入)	嬌 媚 闕 感 八 滑 牙 甲 餘 丈	見 明 見 見 幫 匣 疑 見 羊 澄	宵 開 平 脂 開 去 祭 開 去 覃 開 上 刪 合 入 刪 合 入 麻 開 平 銜 開 入 魚 開 平 陽 開 上	I II II II II B B	

ⅢA 韻 類

声 母	上 字 (上字韻母)	下 字	下 字 声 母	下 字 韻 母	類	延 べ 数
並 来	平 (庚 開 平) 明 (庚 開 平)	命 飢	明 見	庚 開 去 脂 開 平	A乙	
	劣 (仙 合 入) 力 (来 開 入)	船 兗 支 移 翅 杏 二 追 佳 惟 維 水 仁 忍 鎮 晉 刃 出 延 捐 兗 政	船 羊 章 羊 書 精 日 知 章 羊 羊 羊 書 日 日 知 精 日 昌 羊 羊 羊 羊 章	仙 合 平 仙 合 上 支 開 平 支 開 平 支 開 平 脂 開 平 脂 開 平 脂 合 平 脂 合 平 脂 合 平 脂 合 平 真 開 平 真 開 上 真 開 去 真 開 去 諄 合 入 仙 開 平 仙 合 平 清 合 平		2 2 5 2 2 2 3

[illegible]

[illegible]

徹	貞 (清 開 平) 徹 (蒸 開 平) 陟 (蒸 開 入) 恥 (之 開 上)	二 劣 履 利 衛 倫 劣 角 學 革 錄 呂 月 知 支 黎 利 制 栗 律 延 輦 京 敬 力 林 革 淹	日 来 来 来 于 来 来 見 匣 見 来 来 疑 知 章 来 来 章 来 来 羊 来 見 見 来 来 見 影	脂 仙 脂 脂 祭 諄 仙 江 江 耕 鍾 魚 元 支 支 脂 脂 祭 真 諄 仙 仙 庚 庚 蒸 侵 耕 塩	去 入 上去 去 平 入 入 入 入 入 入 平 平 平 去 去 入 入 平 上 平 去 入 平 入 平 II II II B B B II Az	2 2 3 2
---	---	--	--	--	--	----------------

澄	勑 (蒸 開 入)	綠於離 支利之吏 例眞鎖輦 傳領驚葉 公達感角 轄格錦	来影来 章来章来 来来来 来章知来 澄来見 羊見定見 見匣見見	鍾魚支 支脂之之 祭真真仙 仙清庚 塩東寒 覃江刪 庚侵	合開開 開開開 開開開 開開開 合開開 開開開 開開開 開開開	入平平 平平平 去平去 去平去 上平上 上平上 入平入 入平入 入平入 入平入	B B	2	3	A _Z
	馳 (支 開 平) 池 (支 開 平) 雉 (脂 開 上)	輦戟慮戟 流戟立庚	来見来 見来見 来見来 見来見 來見來 見來見	仙庚魚 庚尤庚 庚侵庚	開開開 開開開 開開開 開開開	上入去 入平入 入平入 入平入	I I I II II II A _Z	B B II		

治 (之 開 去) 陳 (真 開 平) 直 (蒸 開 入)	善 九 律 紙 尸 利 追 耒 類 李 吏 異 忍 引 然 綠 戟 陵 江 駭 覓 兒 減 危 僞 乙 龍 用 魚 慮	常 見 来 章 書 来 知 来 来 来 来 来 羊 日 羊 日 羊 見 来 見 匣 匣 明 見 疑 疑 影 来 羊 疑 来	仙 尤 諄 支 脂 脂 脂 脂 脂 之 之 之 之 之 真 真 仙 仙 庚 蒸 江 皆 山 肴 咸 支 支 真 鍾 鍾 魚 魚	開 開 合 開 開 開 合 合 合 開 開 開 開 合 合 合 合 合 開 開	上 上 入 上 平 去 平 上 上 去 上 去 上 上 平 平 入 平 平 上 去 去 上 平 去 入 平 去 平 去	B	II II II II II A _z A _z A _z B B B B	2 2 2 3 2 2
--	---	---	---	---	---	---	--	----------------------------

娘	尼 (脂 開 平)	藥 留	羊 来	陽 尤	開 開	入 平	B B	2
		八 尚 手	幫 常 書	刪 陽 尤	開 開 開	入 去 上	II B B	
精	資 (脂 開 平)	利	来	脂	開	去		2
	杏 (脂 開 平)	履 應	来 影	脂 蒸	開 開	上 去		
	醉 (脂 合 去)	樂 全	日 從	支 仙	合 合	上 上		2
	子 (之 開 上)	克 移 尔	羊 日	仙 支	合 開	上 上		2
		爾 賜	日 心	支 支	開 開	上 上		
		樂 私	日 心	支 脂	合 合	上 平		
		佳 慈	章 從	脂 之	合 開	平 平		
		栗 允	来 羊	真 諄	合 合	入 入		
		律 恤	来 心	諄 諄	合 合	入 入		
		延 列	羊 来	仙 仙	開 開	平 上		2
		克 小	羊 心	仙 宵	合 開	上 上		2
		紹	常	宵	開	上		

[illegible]

[illegible]

七 (真 開 入)	賜	心	支	開	去	I I I I I I I I I	2
	咨	精	脂	開	平		3
	祭	精	祭	開	去		2
	歲	心	祭	合	平		
	循	邪	諄	合	平		
	旬	邪	諄	合	平		
	全	從	仙	合	平		4
	緣	羊	仙	合	平		2
	消	心	宵	開	平		
	霄	心	宵	開	平		
	遙	羊	宵	開	上		
	小	心	宵	開	去		
	笑	心	麻	開	入		
	夜	羊	清	開	入		2
	亦	影	清	開	入		
	益	来	侵	開	平		
	立	来	塩	開	上		
	廉	從	塩	開	入		
	潛	從	塩	開	入		
	漸	羊	塩	開	平		
	葉	明	東	開	去		
	木	来	哈	合	平		
	來	疑	泰	合	去		
	外	心	灰	開	平		
	碎	端	豪	開	去		3
	刀	見	豪	開	去		
	高	端	侯	開	上		
	到	匣	覃	開	上		2
	候	見	談				
	感	見					
	敢						

[illegible]

從	(清 開 上)						
	慈 (之 開 平)	曜	羊	宵	開	去	
		夜	羊	麻	開	去	
		葉	羊	塩	開	入	
		與	羊	魚	開	上	B
		愈	羊	虞	合	上	B
		藥	羊	陽	開	入	B
		頤	匣	先	開	入	IV
	字 (之 開 去)	廉	来	塩	開	入	
		獵	来	塩	開	入	B
心	疾 (真 開 入)	爵	精	陽	開	入	
	藉 (清 開 入)	資	精	脂	開	平	I
	楷 (清 開 入)	災	精	哈	開	平	IV
		禮	来	齊	開	上	IV
	死 (脂 開 上)	二	日	脂	開	去	
		簷	羊	塩	開	平	B
	四 (脂 開 去)	俞	羊	虞	合	平	
	司 (之 開 平)	淺	清	仙	開	上	
	思 (之 開 平)	廉	来	塩	開	平	
		夜	羊	麻	開	去	
		俊	精	諄	合	去	
		延	羊	仙	開	入	
		列	来	仙	開	入	
		熱	日	仙	合	去	
		絹	見				A _甲

邪		六余呂與與禮節兗	來羊來羊來羊來精羊	東魚魚魚虞齊先仙	開開開開開開合	入平上上上上上上	B B B B B IV IV	2
	辛 (真開平)							
	悉 (真開入)	蕉遙也踐	精羊羊從	宵宵麻仙	開開開開	平平上上		
	鮮 (仙開平上)	營篤營廉朽	羊端羊來曉	清冬清塩尤	合合合開開	平入平平上	I	
	小 (宵開上)							
	息 (蒸開入)	絹	見	仙	合	去	B	
	隨 (支合平)	醉翦焦精政廉足醉政	精精精精精章來精精章	脂仙宵清清塩鍾脂清	合開開開開開合	去上平平去平入去去		2
	辭 (之開平)							
	似 (之開上)						B	2

莊	旬 (諄 合 平)	亦陵育流律	羊来羊来来	清蒸東尤諄	開開開開合	入平入平入	B B	2
	緇 (之 開 平) 側 (蒸 開 入)	疏 基里事劣買皆眼限瓜白格耕革流留求溜買下儀權己	生 見来崇来明見疑匣見幫見見来来羣来明匣疑羣見	魚 之之之仙佳皆山山麻庚庚耕耕尤尤尤佳麻支仙之	開 開開開合開開開開開開開開開開合開	平 平上去入上平上平入入平入平平去上上平平上	B II II II II II II II B B B B II II Az Az	2 2
	昊 (蒸 開 入)							
	仄							

初	(蒸 開 入)	加略救	見來見	麻陽尤	開開開	平入去	II B B	2
	測 (蒸 開 入)	角庚夾委	見見見影	江庚咸支	開開開合	入平入上	II II II A ₂	
崇	士 (之 開 上)	疑林江降角佳板滑山簡交家加駕白耕咸洽衫巖銜宜	疑來見匣見見幫匣生見見見見並見匣匣生疑匣疑	之侵江江江佳刪刪山山肴麻麻麻庚耕咸銜銜支	開開開開開合合開開開開開開開開開開開開開	平平平入平上入平上平平平去入平平平平平平	II II II II II II II II II II II II II II II A ₂	3
								2

						Az Az Az Az	3
	仕 (之開上)	乙虔免眷紙己林緘陷魚禹究	影羣明見章見來見匣疑于見	真仙仙仙支之侵咸咸魚虞尤	入平上去上上上平平去平上去	II II B B B	
生	師 (脂開平) 史 (之開上) 色 (蒸開入)	急舉巾	見見見	侵魚欣	入上平	Az B B	
		譖鄒	莊莊	侵尤	去平	B	
章	紙 (支開上) 只 (支開平上) 旨 (脂開上)至	袂 歲石易賓屢藥歲升緣	明 心常羊幫來羊心書羊	祭 祭清清真虞陽祭蒸仙	去 去入入平去入去平平	A甲 A甲 B B	4

(脂 開 去) 之 (之 開 平)	移 鼓 樂 利 世 逝 忍 閏 然 善 舌 曜 夜 石 亦 丞 涉 葉 戎 隴 用 預 句 若 藥 善 奢 敏 身	羊 常 日 來 書 常 日 日 日 常 船 羊 羊 常 羊 常 常 羊 日 來 羊 羊 見 日 羊 常 書 明 書	支 支 支 脂 祭 祭 真 諄 仙 仙 仙 宵 麻 清 清 蒸 塩 塩 東 鍾 鍾 魚 虞 陽 陽 仙 麻 真 真 開	平 去 上 去 去 去 上 去 平 上 入 去 去 入 入 平 入 平 上 去 去 去 入 入 平 平 上 平	B B B B B B B Az	2 3 2 3 4 3 2
--	---	---	---	---	--------------------------------	------------------------------------

昌	(真 開 去) 拙 (仙 合 入)	樂 瑞 兗 芮 刃 允 厥	日 常 羊 日 日 羊 見	支 支 仙 祭 真 諄 元	合 合 合 合 開 合 合	上 去 上 去 去 上 入	B	5
	織 (蒸 開 入)							
昌	侈 (支 開 上) 齒 (之 開 上)	占 遠 之 眞 善 沼 升 廉 允	章 于 章 章 常 章 書 來 羊	塩 元 之 眞 仙 宵 蒸 塩 諄	開 合 開 開 開 開 合	平 上 平 平 上 上 平 平 上	B	
	噴 (真 開 平) 叱 (真 開 入)							
昌	出 (諄 合 入) 穿 (仙 合 平) 尺 (清 開 入) 赤 (清 開 入)	至 少 占 允 絹 兗 占 移 以	章 書 章 羊 見 羊 章 羊 羊	脂 宵 塩 諄 仙 仙 塩 支 之	開 開 開 合 合 合 開 開	去 上 平 上 去 上 平 平 上	A _甲	

船	示 (脂 開 去)	亦	羊	清 開 入		
	尸 (脂 開 平)	賜	心	支 開 去		
書	詩 (之 開 平)	容	羊	鍾 合 平	B	
	始 (之 開 上)	芮 悅 朱 藥 鼓 旨 之 以 異 氈 占 鍾 俞 芮 證 支 延 冉 鍾 若 藥	日 羊 章 羊 常 章 章 羊 羊 章 章 羊 日 章 章 羊 日 章 日 羊	祭 仙 虞 陽 支 脂 之 之 之 仙 塩 鍾 虞 祭 蒸 支 仙 塩 鍾 陽 陽	去 入 平 入 去 上 平 上 去 平 平 平 平 去 平 平 上 平 入 入	B B B B
常	失 (真 開 入)					
	升 (蒸 開 平)					
常	式 (蒸 開 入)					
	是 (支 開 上)	支 珠	章 章	支 虞 開 合	B B B B	B

日	垂 (支 合 平)	聞 毀	明 曉	文 支	合 合	平 去	B	2 2 2 2
	視 (脂 開 去)	陵	来	蒸	開	平		
	時 (之 開 平)	志	章	之	開	去		
		忍	日	真	開	上		
		扇	書	仙	開	上		
		兗	羊	仙	合	上		
		沼	章	宵	開	上		
		識	書	蒸	開	入	A ^甲	
		涵	明	仙	合	上	B	
		勇	羊	鍾	合	入	B	
	市 (之 開 上)	欲	羊	鍾	合	入	B	
		月	疑	元	合	入	B	
		倫	来	諄	合	平		
		出	昌	諄	合	入		
		宣	心	仙	合	去		
		念	羊	魚	開	上	B	
		與	羊	魚	開	去	B	
	侍 (之 開 去)	豫	羊	魚	開	去	B	
	辰 (真 開 平)	熱	日	仙	開	入		
	臣 (真 開 平)	扇	書	仙	開	去		
	十 (侵 開 入)							
	爾 (支 開 上)	帚	章	尤	開	上	B	
	余	尙	常	陽	開	去	B	
		占	章	塩	開	平		

羊	(支 開 上)	善	常	仙	開	上	A _甲 A _甲 B B B B B B	5
	而	專	章	仙	合	平		
	(之 開 平)	緣	羊	仙	合	上		
		充	羊	仙	合	上		
		悅	羊	侵	開	上		
		枕	澄	侵	開	上		
		審	書	塩	開	平		
		鹽	羊	祭	開	去		
		袂	明	仙	合	平		
		絹	見	鍾	合	平		
		容	羊	鍾	合	上	3	2
		恭	羊	鍾	合	上		
		勇	章	虞	開	上		
		主	羊	陽	開	上		
		羊	羊	陽	開	上		
		養	羊	尤	開	上		
		手	書	之	開	去		
		志	章	之	開	去		
		意	影					
	耳	主	章	虞	合	上	B B B IV A	2
	(之 開 上)							
	移	耳	日	之	開	上		
	(支 開 平)	六	來	東	開	上		
	夷	主	章	虞	合	上		
	(脂 開 平)	狩	書	尤	開	去		
		細	心	齊	開	去		
		鼓	常	支	開	去		
		瑞	常	支	合	平		
		之	常	之	開	平		
							2	2
	以						2	2
	(之 開 上)							

	已 (之 開 上) 曳 (祭 開 去) 尹 (諄 合 上) 允 (諄 合 上) 聿 (諄 合 入) 筵 (仙 開 平) 緣 (仙 合 平) 悅 (仙 合 入) 亦 (清 開 入) 役 (清 合 入) 易 (清 開 入)	眞 戰 邪 證 去 珠 灼 證 甫 豉 患 醉 述 照 藥 藥 專 豉 笑 勇 灼 桂 斂	章 章 邪 章 溪 章 章 章 幫 常 影 精 船 章 日 日 章 常 心 羊 章 見 来	眞 仙 麻 蒸 魚 虞 陽 蒸 虞 支 支 脂 諄 宵 支 支 仙 支 宵 鍾 陽 齊 塩	開 開 開 開 合 開 開 合 開 合 合 開 開 合 開 開	平 去 平 去 去 平 入 去 上 去 去 去 入 去 上 上 平 去 去 上 入 去 上	B B B B A_甲 B B IV	2 3
--	---	---	---	---	--	---	--	---------------------

見	弋 (蒸 開 入)	鼓 樂 至 之 芮 選 冉 涉	常 日 章 章 日 心 日 常	支 支 脂 之 祭 仙 塩 塩	開 合 開 開 合 合 開 開	去 上 去 平 去 去 上 入		
	己 (之 開 上)	足 禹 偃 峻 儼 乞	精 于 影 心 幫 溪	鍾 虞 元 真 真 欣	合 合 開 合 開 開	入 上 上 去 去 入	B B B	2
	鈞 (諄 合 平)						A _甲 B	
	棘 (蒸 開 入)							
溪	欺 (之 開 平)	革 于	見 于	耕 虞	開 合	入 平	II B	
羣	其 (之 開 平)	表 於 去 御 俱 往	幫 影 溪 疑 見 于	宵 魚 魚 魚 虞 陽	開 開 開 開 合 合	上 平 去 去 平 上	A _Z B B B B	2
影	意 (之 開 去)	括	見	桓	合	入	I	2

于	爲 (支合平) 榮 (庚合平)	靡 詭 碧	明 見 幫	支 支 清	開 合 開	上 上 入	Az Az	
---	--------------------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	----------	--

ⅢB 韻 類

声母	上字 (上字韻母)	下字	下字 声母	下字韻母			類	延 べ 数
幫	福 (東 開 入)	尾巾郢云	明見羊于	微真清文	合開合	上上平	Az A	3 2 3 2
	沸 (微 合 去)							
	甫 (虞 合 上)	奉袁奉于禹勿祆異主字父文問往犯孟寄支味尤袁萬	並於並於于明影羊章于疑明明于並明見章明于于明	鍾元鍾虞虞文宵之虞虞廢文文陽凡庚支支微尤元元	合合合			

[illegible]

[illegible]

[illegible]

來	忘 (陽 開 平去)	彼巾是殄見結狄革	幫見常定見見定見	支真支先先青耕	開開開開開開開	上平上上去入入入	Az Az A IV IV IV IV II	2
	六 (東 開 入) 閭 (魚 開 平) 呂 (魚 開 上) 良 (陽 開 平)	罪 愼 闔丁鎮	從 常 匣端知	灰 真 談青真	合 開 開開開	上 去 入平去	I A I IV A	
知	竹 (東 開 入)	用綠呂瑜略救降交加家花耕	羊來來羊來見見見見見見見	鍾鍾魚虞陽尤江肴麻麻麻耕	合合開合開開開開開合開	去入上平入去去平平平平	II II II II II II	2

徹	豬 (魚 開 平) 誅 (虞 合 平) 張 (陽 開 平) 褚 (魚 開 上) 丑 (尤 開 上)	革	見	耕	開	入	II	2
		戇	影	耕	開	入	II	2
		利	来	脂	開	去	A	3
		律	来	諄	合	入	A	
		涉	常	塩	開	入	A	
		歴	来	青	開	入	IV	
		旬	邪	諄	合	平	A	
		失	書	真	開	入	A	
		慮	来	魚	開	去		
		略	来	陽	開	入		
澄	逐	芮	日	祭	合	去	A	
		六	来	東	開	入		
		於	影	魚	開	平		
		丈	澄	陽	開	上		
		略	来	陽	開	入	II	
		卓	知	江	開	入	II	
		介	見	皆	開	去	II	
		加	見	麻	開	平	A	
		世	書	祭	開	去	A	
		列	来	仙	開	入	A	
		延	羊	仙	開	入	A	
		力	来	蒸	開	入	A	
		入	日	侵	開	入	A	
		涉	常	塩	開	入	A	
		葉	羊	塩	開	入	A	
		錄	来	鍾	合	入	A	

娘	(東 開 入)	綠	来	鍾	合	入	A A A A A II II II II A A A A II II II II II II II	2
		留	来	尤	開	平		
		由	来	尤	開	平		
		累	来	支	合	去		
		佳	章	脂	合	平		
		離	来	支	開	平		
		立	来	侵	開	入		
		律	来	諄	合	入		
		庚	見	庚	開	平		
	除						II II II II A A A A II II II II II II II	2
	(魚 開 平)							
	住							
	(虞 合 去)							
	長							
	(陽 開 平)							
	丈							
	(陽 開 上)							
		略	来	陽	開	入		
		牛	疑	尤	開	平		
		盲	明	庚	開	入	II II II A A A A II II II II II II II	6
		革	見	耕	開	上		
		減	見	咸	開	平		
		尸	書	脂	開	去		
		例	来	祭	合	入		
		句	邪	諄	開	入		
		立	来	侵	開	入		
		入	日	侵	開	入		
		六	来	東	開	入		
	女		来	陽	開	去	II II II II II II II	2
	(魚 開 上)		于	尤	開	上		
		亮	匣	皆	合	上		
		又	幫	刪	合	上		
		駭	見	山	開	平		
		板	見	肴	開	平		
		刮	見	肴	開	平		
		交	見	肴	開	平		
		孝	見	肴	開	平		
		加	見	麻	開	平		

心	粟 (鍾 合 入)	容	羊	鍾 合 平		
	須 (虞 合 平)	宇	于	虞 合 上		
	脩 (尤 開 平)	酒	精	尤 開 上		
邪	繡 (尤 開 去)	留	来	尤 開 平		
	徐 (魚 開 平)	留	来	尤 開 平		
	囚 (尤 開 平)	淺者	清章	仙 開 上 麻 開 上	A A	
莊	組 (魚 開 上)	雅格	疑見	麻 開 上 庚 開 上	II II	
	阻 (魚 開 上)	使居	生見	之 開 上 魚 開 平	A	
	莊 (陽 開 平)	師于	生于	脂 開 平 虞 合 平	II	
初	壯 (陽 開 去)	加尤	見于	麻 尤 開 平 尤 尤 開 去	II A _Z	2
		救孝	見曉	肴 仙 合 平 仙 之 開 上	A	
		拳里	来			
初	初 (魚 開 去)	良江	来見	陽 開 平 江 開 平	II II	2
		紋孝	見曉	肴 開 去	II	

楚 (魚 開 上)	洽	匣	咸	開	入	Ⅱ	3
	鑑	匣	銜	開	上	Ⅱ	
	匣	見	銜	開	去	Ⅱ	
	宜	匣	銜	開	入	Ⅱ	
	毀	疑	支	開	平	Az	
	委	曉	支	合	上	Az	
	律	影	支	合	上	Az	
	驟	来	諄	合	入	A	
	江	崇	尤	開	去	Ⅱ	
	角	見	江	開	入	Ⅱ	
	械	匣	江	開	去	Ⅱ	
	交	見	肴	開	平	Ⅱ	
	快	溪	夬	合	去	Ⅱ	
	札	莊	刪	開	入	Ⅱ	
	簡	見	山	合	上	Ⅱ	
	刮	見	山	開	入	Ⅱ	
	加	見	麻	開	平	Ⅱ	
	嫁	見	麻	開	去	Ⅱ	
	耕	見	耕	開	平	Ⅱ	
	革	見	耕	開	入	Ⅱ	
	洽	匣	咸	開	平	Az	
	儀	疑	支	開	平	Az	
	悲	幫	脂	開	平	Az	
	飢	見	脂	開	平	Az	
	吟	疑	侵	開	平	A	
	師	生	脂	開	平	A	
	芮	日	祭	合	去	A	
	律	来	諄	合	入	A	
	譜	來	侵	開	入	A	
	立	來	侵	開	入	A	

2
2

[illegible]

章 昌 書 常	諸 (魚 開 平)	佳 庶 愈 尹	章 書 羊 羊	脂 魚 魚 諄	合 開 開 合	平 去 去 上	A A	2 2
	充 (東 開 平)	仲 朱 志 野 涉 鍾	澄 章 章 羊 常 章	東 虞 之 麻 塩 鍾	開 合 開 開 開 合	去 平 去 上 入 平	A A A	
	處 (魚 開 上) 昌 (陽 開 平)	汝 樹 善 者 占	日 常 常 章 章	魚 虞 仙 麻 塩	開 合 開 開 開	上 去 上 上 平	A A A	
	書 (魚 開 平) 庶 (魚 開 去)	延 子	羊 精	仙 之	開 開	平 上	A A	
	常 (陽 開 平) 上 (陽 開 上) 酬	凶 與 夜 支 世 沿 陵	曉 羊 羊 章 書 羊 來	鍾 魚 麻 支 祭 仙 蒸	合 開 開 開 合 開	平 上 去 平 去 平 平	A A A A A	

[illegible]

見	由 (尤 開 平)	溜	来	尤 開 去		
	恭 (鍾 合 平) 譏 (微 開 平) 幾 (微 開 平) 歸 (微 合 平) 居 (魚 開 平)	勇 錄 去 憶 往 衛 六 冢 祈 勿 勤 隱 縛 言 闕 月 曷 滿 博 候 滑 義 恚 一 綺 乙	羊 来 溪 影 于 于 来 知 羣 明 羣 影 並 疑 溪 疑 匣 明 幫 匣 疑 影 影 溪 影	鍾 鍾 魚 蒸 陽 祭 東 鍾 微 文 欣 欣 陽 元 元 元 寒 桓 唐 侯 刪 支 支 真 支 真	上 入 去 入 入 上 去 入 上 平 入 平 上 入 平 入 入 入 上 入 去 入 去 入 上 入	A A I I I I II A _甲 A _甲 A _甲 A _乙 A _乙
					4 3	4 2

溪	恐	車 (魚 開 平) 舉 (魚 開 上) 俱 (虞 合 平)	免件夭忍列力斂奇美蘊 隴勇錄綠雨萬面遺眇萬 皮 縛件及劣力 代	明羣影日来来来羣明影 来羊来来于明明羊明明 並 並羣羣来来 定	仙仙宵真仙蒸塩支脂文 鍾鍾鍾鍾虞元仙脂先元 支 陽仙侵仙蒸 哈	開開開開開開開開合 合合合合合合開合合 開開開開開 開開開開開 開	上上上上上上上上上 上上上上上去去去去去 平 入上入入入 去	A _Z A _Z A _Z A A A A A _Z A _Z A ^甲 A IV A _Z A _Z A _Z A A I	2 2 2 3
---	---	--	---	---	---	---	--	--	--

	(鍾 合 上) 區 (虞 合 平) 去 (魚 開 去) 乞 (欣 開 入) 羌 (陽 開 平)	禹 弓 鳳 菊 恭 拱 用 晚 願 亮 牛 久 劫 吉 僞 乙 乾 焉 卷 鼓 位 滯 遙 逆 力 乏 萬	于 見 並 見 見 見 羊 明 疑 来 疑 見 見 見 疑 影 羣 影 見 常 于 澄 羊 疑 来 並 明	虞 東 東 東 鍾 鍾 鍾 元 元 陽 尤 尤 嚴 真 支 真 仙 仙 仙 支 脂 祭 宵 庚 蒸 凡 元	合 開 開 開 合 合 合 合 開 開 開 開 開 合 開 開 開 合 合 合 合 合 合 合	上 平 去 入 平 上 去 去 去 平 上 入 入 去 入 平 平 去 去 去 去 平 入 入 入 去 A_甲 A_Z A_Z A_Z A_Z A_Z A A A A A A 2 2 2 2
--	---	--	--	---	---	---

羣	郤 (陽 開 入) 邱 (尤 開 平)	閑 賢 弓 六 牙 莖 拳 知 位 遙 殄	匣 匣 見 來 疑 匣 羣 知 于 羊 定	山 先 東 東 麻 耕 仙 支 脂 宵 先	開 開 開 開 開 合 開 合 開 開	平 平 平 入 平 平 平 平 去 平 上	II IV II II A _Z A A A IV	2 2 2
	渠 (魚 開 平) 巨 (魚 開 上)	勿 屈 慙 禁 夷 領 迎 戟 菊 恭 衣 居 魚 於 駒 勿 斤 月 兩	明 溪 明 見 羊 來 疑 見 見 見 影 見 疑 影 見 明 見 疑 來	文 文 真 侵 脂 清 庚 庚 東 鍾 微 魚 魚 魚 虞 文 欣 元 陽	合 合 開 開 開 開 開 開 合 開 合 開 合 開	入 入 上 去 平 上 平 入 入 平 平 平 平 平 平 入 入 平 上	A _Z A _Z A A A A	4

疑	具 (虞合去)	魚 (魚開平)	仰略 腳鳩 牛媿 錦支 追位 基記 例殞 出遙 小京 彪廉 炎癸	疑來 見見 疑見 見章 知于 見見 來于 昌羊 心見 幫來 于見	陽陽 陽尤 尤脂 侵支 脂脂 之之 祭真 諄宵 宵庚 幽塩 塩脂	開開 開開 開合 開合 開合 開開 開開 開開 開合	上入 入平 平平 去上 上平 平去 去去 去上 上入 上平 上平 平平 平平 上	Az Az A A A A A A A A A A A A _甲	4 2 2 2 2 2 2
			恭既 呂與 斤隱 斬	見見 來羊 見影 見	鍾微 魚魚 欣欣 欣欣	合開 開開 開開 開開	平去 去上 上上 上上 上去		2

見影見影匣見明見影羣並羣見書來清來來曉	劫偃劍淹駭刮美軌乙件別及記世輦淺列殮險	語 (魚 開 上) 御 (魚 開 去) 虞 (虞 合 平) 牛 (尤 開 平)	2
並	別		2
于	羽		2
來影明見影匣匣	六衣尾俱哀回迴		3
嚴元凡凡皆山脂脂真仙仙仙侵之祭仙仙仙塩塩	入上去上入上上入入入去去上上上去上	II II Az Az Az Az Az A A A A A A Az Az	
仙	入		
虞	上		
東微微虞哈灰灰	入平上平平平平	I I I	

曉		果委觀二志殞力	見影羣日章于来	戈支真脂之真蒸	合合開開開合開	上上去去去上入	I A _Z A _Z A A A A	2
	凶 (鍾合平)	字穢既氣于隱言亮虐葛多一几冀及之磨力葉妍縑既氣	于影見溪于影疑来疑見端影見見羣章影来羊疑見見溪	虞廢微微虞欣元陽陽寒歌真脂脂侵之蒸蒸塩先添微微	合合開開合開開開開開開開開開開開	上去去去平上平去入入平入上去入平去入入平平去去		2
	虛 (魚開平)							2
	許 (魚開上)						I I A _甲 A _Z A _Z A _Z A A A A IV IV	2

2	I II II II A_甲 A_甲 A_甲 A_甲 A_乙 A_乙 A_乙 A_乙 A_乙 A A A A IV IV IV	入平入入平平上上入平入入平去去平入平去上去入入平平去平平 合開開開合合開開開開合開開開合開開開合開開開合 文欣欣元元元陽陽陽陽嚴桓江皆皆支支真仙支脂脂侵侵脂脂之仙齊齊蕭微	明見溪影于于來羊並疑匣見見見疑見影明見見見見羣章羊見來來匣來疑幫	勿斤乞謁園袁兩養縛嚴活角皆戒義規一綿寄几冀急及佳惟記連兮戾堯飛	吁
---	--	--	---	--	---

影	(虞 合 平)	尾 緣 請 性 縣 云	明 羊 清 心 匣 于	微 仙 清 清 先 文	合 合 開 開 合 合	上 平 上 去 去 平	A A IV	2
	詡 (虞 合 上) 香 (陽 開 平) 況 (陽 合 去) 休 (尤 開 平)	幽 羽 規 六	影 于 見 来	幽 虞 支 東	開 合 合 開	平 上 平 入	A A _甲	
影	依 (微 開 平) 於 (魚 開 平)	譽 矩 六 鞠 菊 龍 恭 既 去 娛 分 云 粉 問 汶 物 勿	羊 見 来 見 見 来 見 見 溪 疑 幫 于 幫 明 明 明 明	魚 虞 東 東 東 鍾 微 微 魚 虞 文 文 文 文 文 文	開 合 開 開 開 合 開 開 合 合 合 合 合 合	去 上 入 入 入 入 平 上 去 去 平 平 平 上 去 去 入 入		2 2 2 2 2 2 2

							2
							4
							2
							2
							4
							4
						I	2
						I	
						I	
						I	
						I	
						I	3
						II	
						II	
						II	
						II	2
見曉見滂疑于幫疑見明來于來來見見疑見匣見匣見見匣幫幫見見幫見	欣元元元元元元元陽陽陽陽尤尤嚴嚴凡痕魂寒侯侯覃登刪山麻庚庚	去上去平平平入入平上上去上上上入去去平入平上平入入平平入入	開開開合合合合合合開開開合開開開合開開開開開開開	開開開合合合合合合陽陽陽陽尤尤嚴嚴凡痕魂寒侯侯覃登刪山麻庚庚	建翻元袁發月董罔兩亮往流柳久劫業劒恨昆曷句苟含北八閒家百號		

[illegible]

于	隱 (欣 開 上) 苑 (元 合 上)	兮 禮 麗 計 見 結 穴 聊 斬 袁	匣 來 來 見 見 見 匣 來 見 于	齊 齊 齊 齊 齊 先 先 先 蕭 欣 元	開 開 開 開 開 開 開 開 開 開 合	平 上 去 去 去 入 入 平 去 平	IV IV IV IV IV IV IV IV IV IV	3 2
	韋 (微 合 平) 于 (虞 合 平)	鬼 貴 鬼 月 縛 放 放 彼 鄙 慙 筆 密 粉	見 見 見 疑 並 幫 幫 幫 幫 明 幫 明 幫	微 微 微 元 陽 陽 陽 支 脂 真 真 真 文	合 合 合 合 開 合 開 開 開 開 開 合	上 上 上 入 入 去 去 上 上 上 入 入 上	Az Az Az Az Az	2 2 2 2
	云 (文 合 平) 有 (尤 開 上) 又 (尤 開 去)	六 章	來 章	東 陽	開 開	入 平		

Ⅳ 韻 類

声母	上 字 (上字韻母)	下 字	下 字 声 母	下 字 韻 母			類	延 べ 数
滂 明 端	片 (先 開 去)	兮 么 鼎 乎 回 各 交 麥	匣 影 端 匣 匣 見 見 明	齊	開	平	I I I II II	2
				蕭	開	平		
				青	開	上		
				模	合	平		
	迷 (齊 開 平)	殿	定	灰	合	平		
				唐	開	入		
				肴	開	平		
				耕	開	入		
	丁 (青 開 平)	禮	来	先	開	去		3
				齊	開	上		
				齊	開	去		
				齊	開	平		
		戾	見	先	開	去		2
				添	開	入		
				添	開	入		
				寒	開	入		
		計	端	桓	合	入	I I I I I I I I	
				豪	開	上		
				歌	開	上		
				戈	合	上		
		田	匣	戈	合	上		2
				登	開	去		
				覃	開	平		
		念	匣	来	合	上		
				溪	開	上		
				果	開	上		
				鄧	開	上		

透	嫡 (青 開 入)	感 皆 格 一 几 世 丈 禮	見 見 見 影 見 書 澄 来	覃 皆 庚 真 脂 祭 陽 齊	上 平 入 入 上 上 去 上 上	I II II A ^甲 A ^乙 A B	2
	天 (先 開 平)	帝 了 弔 鼎 歷 甜 念 孔 德 含 歷	端 来 端 端 来 定 泥 溪 端 匣 来	齊 蕭 蕭 青 青 添 添 東 登 覃 青	去 上 去 上 入 平 去 上 入 平 入	I I I IV	
定	汀 (青 開 平)	鼎	端	青	上		2
	田 (先 開 平)	𠂔 麗 頡 邇 琰	見 来 匣 来 羊	齊 齊 先 支 塩	平 去 入 上 上	A A	2
	狄 (青 開 入)						
	牒 (添 開 入)						

泥	泥 (齊 開 平) 年 (先 開 平) 寧 (青 開 平) 念 (添 開 去)	了 歷 弔 定 甜	来 来 端 定 定	蕭 開 上 青 開 入 蕭 開 去 青 開 去 添 開 平		2
来	禮 (齊 開 上)	兮 丁	匣 端	齊 開 平 青 開 平		
精	牋 (先 開 平)	典	端	先 開 上		
清	千 (先 開 平) 青 (青 開 平)	禮 古 外 幽 羊 繡 工	来 見 疑 影 羊 心 見	齊 開 上 模 合 上 泰 合 去 幽 開 平 陽 開 平 尤 開 去 東 開 平	I I A B B I	
從	齊 (齊 開 平)	底	端	齊 開 上		
心	細 (齊 開 去) 先 (先 開 平)	則 計 典	精 見 端	登 開 入 齊 開 去 先 開 上	I	

見	雞 (齊 開 平)	見 訊 列 入 拱	見 心 來 日 見	先 真 仙 侵 鍾	開 開 開 開 合	去 去 入 入 上	A A A B	2
	計 (齊 開 去) 圭 (齊 合 平)	節 堯 惠	精 疑 匣	先 蕭 齊	開 開 合	入 平 去		
匣	兮 (齊 開 平) 螢 (青 合 平)	巧 瑩	溪 影	肴 青	開 開	上 去	II	